

特別警報の指標及び危険警報・警報・注意報発表基準一覧表

令和8年5月28日現在
発表官署 鹿児島地方気象台

南九州市	府県予報区	鹿児島県		
	一次細分区域	薩摩地方		
	市町村等をまとめた地域	指宿・川辺		
特別警報	レベル5大雨	表面雨量指数基準	別紙1-1のレベル5大雨特別警報の基準値以上となる1km格子がおおむね30個以上まとまって出現し、さらに激しい雨が降り続くと予想される場合	
		流域雨量指数基準	別紙1-2のレベル5大雨特別警報の基準値以上となる1km格子がおおむね20個以上まとまって出現し、さらに激しい雨が降り続くと予想される場合	
	レベル5土砂災害	60分雨量及び土壌雨量指数基準	別紙2-1の基準値以上となる1km格子がおおむね10個以上まとまって出現し、さらに激しい雨が降り続くと予想される場合	
	レベル5高潮	水位(高潮予報区間に限る)又は潮位	別紙4のレベル5高潮特別警報の基準値に到達することが予想される場合	
	暴風	中心気圧930hPa以下又は最大風速50m/s以上の台風と同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合		
	暴風雪	中心気圧930hPa以下又は最大風速50m/s以上の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合		
	大雪	府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合		
	波浪	中心気圧930hPa以下又は最大風速50m/s以上の台風と同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合		
危険警報	レベル4大雨	表面雨量指数基準	別紙1-3の対象格子において別紙1-1のレベル4大雨危険警報の基準値に到達することが予想される場合	
		流域雨量指数基準	別紙1-4の対象河川の格子において別紙1-2のレベル4大雨危険警報の基準値に到達することが予想される場合	
	レベル4土砂災害	60分雨量及び土壌雨量指数基準	別紙2-2のレベル4土砂災害危険警報の基準値に到達することが予想される場合(おおむね2時間先までに基準値に到達することが予想される場合に発表)	
	レベル4高潮	水位(高潮予報区間に限る)又は潮位	別紙4のレベル4高潮危険警報の基準値に到達することが予想される場合(基準値に到達することが予想される場合に、おおむね6時間前までに発表)	
警報	レベル3大雨	表面雨量指数基準	別紙1-1のレベル3大雨警報の基準値に到達することが予想される場合	
		流域雨量指数基準	別紙1-2のレベル3大雨警報の基準値に到達することが予想される場合	
		複合基準 ^{*1}	別紙1-2のレベル3大雨警報の基準値に到達することが予想される場合	
	レベル3土砂災害	60分雨量及び土壌雨量指数基準	別紙2-2のレベル4土砂災害危険警報の基準値に到達することが予想される場合(おおむね3~6時間先に基準値に到達することが予想される場合に発表)	
	レベル3高潮	水位(高潮予報区間に限る)又は潮位	別紙4のレベル4高潮危険警報の基準値に到達することが予想される場合(基準値に到達することが予想される場合に、おおむね12時間前までに発表)	
	暴風	平均風速	陸上	20m/s
			海上	20m/s ^{*2}
	暴風雪	平均風速	陸上	20m/s 雪を伴う
			海上	20m/s ^{*2} 雪を伴う
	大雪	降雪の深さ	平地	12時間降雪の深さ10cm
山地			12時間降雪の深さ15cm	
波浪	有義波高	6.0m		
注意報	レベル2大雨	表面雨量指数基準	別紙1-1のレベル2大雨注意報の基準値に到達することが予想される場合	
		流域雨量指数基準	別紙1-2のレベル2大雨注意報の基準値に到達することが予想される場合	
		複合基準 ^{*1}	別紙1-2のレベル2大雨注意報の基準値に到達することが予想される場合	
	レベル2土砂災害	60分雨量及び土壌雨量指数基準	別紙2-3のレベル2土砂災害注意報の基準値に到達することが予想される場合	
	レベル2高潮	水位(高潮予報区間に限る)又は潮位	別紙4のレベル4高潮危険警報の基準値に到達することが予想される場合(基準値に到達することが予想される場合に、おおむね18時間前までに発表)	
	強風	平均風速	陸上	12m/s
			海上	12m/s ^{*3}
	風雪	平均風速	陸上	12m/s 雪を伴う
			海上	12m/s ^{*3} 雪を伴う
	大雪	降雪の深さ	平地	12時間降雪の深さ3cm
			山地	12時間降雪の深さ5cm
	波浪	有義波高	2.5m	
	雷	落雷等により被害が予想される場合		
	融雪			
	濃霧	視程	陸上	100m
			海上	500m
	乾燥	最小湿度40%で、実効湿度65%		
なだれ	積雪の深さ100cm以上で次のいずれか 1、気温3℃以上の好天 2、低気圧等による降雨 3、降雪の深さ30cm以上			
低温	夏期: 平年より平均気温が4℃以上低い日が3日続いた後、さらに2日以上続くと予想される場合 冬期: 海岸地方で最低気温が-4℃以下、内陸部で最低気温が-7℃以下			
霜	11月30日までの早霜、3月10日以降の晩霜: 最低気温4℃以下			
着氷・着雪	大雪注意報・警報の条件下で、気温-2℃~2℃、湿度90%以上			
レベル5氾濫特別警報・レベル4氾濫危険警報・レベル3氾濫警報・レベル2氾濫注意報の発表対象となる河川予報区のうち、南九州市に関する河川予報区名及び基準観測所名		別紙3		

*1 表面雨量指数と流域雨量指数の組み合わせによる基準値を表しています。

*2 大隅海峡の観測値は25m/sを目安とする。

*3 大隅海峡の観測値は15m/sを目安とする。